

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年10月 6日
住 所 埼玉県行田市大字須加4421番地
県内企業等の名称 大澤建設株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 大澤則雄

大澤建設株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

大澤建設株式会社は創業当時より、埼玉県公共工事の施工を行い、多くの社会インフラ整備に携わってきました。今後においても、地域の暮らしやよりよい未来の為に、事業所としての活動、従業員各々の行動を通じて持続可能な開発目標(SDGs)の達成に取組み、埼玉県SDGs達成に貢献して参ります。

| 三側面 | SDGs達成に向けた重点的な取組 | 指 標 |
|-----|--|--|
| 環境 | 環境に配慮した環境保全対応商品を積極的に購入、使用する。また、営業用車両の使用燃料削減を図る。 <(現状値)2022年の数値> ①環境保全対応商品の使用率:3% ②営業用車両の平均燃費:12.5km/L | <2030年に向けた指標> ①25% ②15.5km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①15% ②13.5km/L |
| 社会 | 地域貢献のため、彩の国ロードサポート活動を継続するとともに川の国応援団の参加を推進する。 <(現状値)2022年の数値> ①彩の国ロードサポートの参加:3回/年(延べ24名参加) ②川の国応援団参加:0回/年 | <2030年に向けた指標> ①6回/年(延べ48名参加) ②6回/年(延べ48名参加) <取組開始3年後に向けた指標> ①4回/年(延べ32名参加) ②3回/年(延べ24名参加) |
| 経済 | 先端技術を積極活用し、建設現場における生産性を向上させていくとともに、技能講習や研修に積極的に参加する。 <(現状値)2022年の数値> ①先端技術の活用率:0% (ICT建機、スマートグラスなど) ②技能講習・研修の参加人数:3人/年 | <2030年に向けた指標> ①15% ②6人/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①5% ②4人/年 |

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。